

子どもたちが自分たちの力でつくる！

子どもたちが自ら企画し実行する「スマイル秋祭り」の取組を、シリーズでご紹介します

スマイル秋祭り ニュース

全校のみんなを た の し ま せ よ う
自分たちの力で つ くり あ げ よ う
学年をこえて つ な が ろ う

令和4年11月1日 No.4
京丹後市立 峰山小学校

11月4日（金）の「スマイル秋祭り」がいよいよ3日後となりました。

子どもたちは今、それぞれのコーナーやオープニング・エンディングのセレモニーの仕上げに向けて話し合い、学年を超えて声をかけ合いながら活動を進めています。保護者の皆様、当日はぜひ学校に足をお運びください。

さて、子どもたちがつくったコーナーは、保護者の皆様には「完成度や見栄え、工夫などがもう少しあってもよいのでは…」と見えることがあるかもしれません。しかし、私たち峰山小の教職員は、**あえて**子どもたちの取組を指導しすぎないようにしています。それは、自ら挑戦し、考え、話し合い、力を合わせて問題を解決していく力を子どもたちに身につけたいと考えているからです。これが「スマイル秋祭り」を行う目的です。そのために、子どものアイデアや話し合いを大切に見守り、異年齢のつながりや主体的な活動を支援することを大切にしてきました。

昨日、子どもたちが校長のところに来て、「来年も秋祭りはありますか？」「来年もやらせてください！」と口々に要望しました。「どうして？」と聞くと、次のように答えてくれました。**「学習発表会は自分のクラスだけだけど、秋祭りは他のクラスの人と交流して取組ができます。だから秋祭りの方がいいと思います。」**

子どもたちは、「スマイル秋祭り」に取り組む中で、ちゃんとこの活動の目的・よさを理解し、つながりの深まりや自分たちの成長に充実感をもっているのだなぁ…、そう感じました。すてきな子どもたちです。

ステージグループ

少ない人数ですが、ダンスの振り付けを自分たちで考え、練習に取り組んでいます。



お絵描きコーナー

プラバンづくりが進んでいます。何ができるようになるかはお楽しみ！



テーブルゲームコーナー

短時間でだれでも楽しめる工夫が満載です。

写真コーナー

子どもたちが撮った素敵な写真を展示します。全校から作品を絶賛募集中！



クイズコーナー

どんな問題が出てくるか、ワクワク・ドキドキです！